

令和 8 年度 みやぎ高校生フォーラム ―私たちの志と地域貢献―
実施要項（第 2 報）

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 趣 旨 | 日々の学習や体験等を通じて培った志や将来への思いを、テーマ「私たちの志と地域貢献」に沿った発表や意見交換をとおして共有し、自らが社会で果たすべき役割を考える機会とする。 |
| 2 | 主 催 | 宮城県教育委員会 |
| 3 | 会 場 | 宮城県行政庁舎 2 階講堂 及び 県民ロビー
仙台市青葉区本町 3 丁目 8 - 1 |
| 4 | 日 時 | 令和 9 年 1 月 1 6 日（土） 1 2 : 0 0 ～ 1 5 : 4 0 |
| 5 | 参加対象者 | ○各県立高等学校の生徒及び教員
○仙台市立、石巻市立、県内私立高等学校の希望生徒及び教員
○一般県民等 |

6 目 程

- | | | |
|-------------|-------------|-------|
| 11:30～12:00 | 受付、各校展示準備 | |
| 12:00～12:10 | 開会行事 | (10分) |
| 12:10～13:10 | 代表校発表 | (60分) |
| 13:20～14:10 | ポスターセッション | (50分) |
| 14:20～15:30 | パネルディスカッション | (70分) |
| 15:30～15:40 | 閉会行事 | (10分) |

7 各校発表について（県立高校は悉皆）

- (1) 今年度は、東日本大震災から15年を数え、当時の教訓を次代へとつなぐ新たな段階にあることから、高校生同士が「地域の安全」と「日常の備え」の大切さについて考え、話し合う機会を持つ。
- (2) 「私たちの志と地域貢献」という大テーマのもと、自分たちが住む地域において、築き上げてきた防災・減災の歩みや、これからの時代に求められる備えのあり方を取り上げながら、次代を担う高校生として、誰もが安心して暮らせる地域社会を実現するために考えたことや実践したことなどを紹介する。
- (3) 発表は、参加校を複数グループに分け、1つのグループあたり15分程度で行う(予定)。発表時間には、質疑応答の時間も含む。
- (4) 発表は、ポスターや資料、作品を用いて行う。
- (5) ポスターのサイズは、B1サイズ以内とする。展示の際は、各校で保管している掲示用パネル1枚及びイーゼル1台を持参して展示する。
- (6) iPadやPC等を使用する場合、会場内の電源使用は不可とするので、電源は必要に応じて各校で用意する。

(7) 仙台市立、石巻市立、私立の各高等学校が各校展示発表への参加を希望する場合、テーマに沿った取組についての展示発表を行うものとする。

8 各校ポスター発表に向けて考えられる取組事例

※以下の取組事例は、各校での発表準備に向けた参考として示した一例です。本事例を参考にしつつ、各学校において既に取り組まれている活動や学校・地域の特色に応じた実践内容をまとめて発表してください。

(1) 総合的な探究の時間

- ・「東日本大震災から15年の教訓の継承」や「地域の安全と日常の備え」などをテーマに設定し、探究活動を行う。
- ・被災体験者への取材や伝承施設・防災拠点の見学などを通じ、地域の復興と減災の歩みを学び、教訓を次代につなぐ実践や考察をまとめる。
- ・ハザードマップや災害記録などの調査をもとに地域のリスクや避難行動を調べ、誰もが安心して暮らせる社会に向けた備えや提言をまとめる。

(2) 特別活動（生徒会活動・ホームルーム活動）

- ・生徒会主催の防災啓発活動においてアンケートや意見交換を行い、命の大切さや日常の備えへの意識を高める。
- ・ホームルーム活動において「震災の教訓の継承」や「災害時に高校生ができること」をテーマに話し合い、クラスの意見をポスターにまとめる。

(3) 教科の授業内での取り組み

- ・地理歴史、公民、理科、保健体育、家庭、情報等の各教科において、地域の災害リスクや自然の仕組み、自助・共助のあり方、非常時の生活や情報伝達など、防災・安全に関する学習成果を生かして考察や提言をまとめる。

(4) 学校行事・特別講演会

- ・震災体験者や地域の防災関係者を招いた講演会、記録映像の上映会などを実施し、当時の状況や教訓、命を守る行動について学んだことをまとめる。

(5) 地域連携・校外学習

- ・震災遺構や伝承施設、防災拠点の見学を通じ、地域に根ざした被災の歴史や復興・減災の歩みを学ぶ。
- ・自主防災組織や自治会等との合同訓練・交流を通じ、多様な立場に応じた避難支援や地域の安全のあり方を多角的に考える。

9 参加者の報告

(1) 報告（申込）方法

下記の URL または右記の2次元コードで、申込フォームにアクセスしてください。市立高校・私立高校で参加する学校も、同じフォームを利用して申込むこと。

<https://forms.gle/N7NFUgPjHbUFwP5k8>

(2) 報告（申込）期限

令和8年11月17日（火）



10 その他

- (1) 各校発表は、各校の取組を広く一般県民にもお知らせする場となる。発表に用いるポスター等の内容についての適切性や著作権について、教員が監督を行い、生徒に適切に指導すること。
- (2) 代表校発表に参加及び全体ディスカッションでコーディネーター等を務める生徒については、該当校に別に依頼する。
- (3) (2) の発表等で出演する学校については、出演生徒とは別の代表生徒の参加も可能とする。
- (4) 当日参加する生徒に対して、主催者側で傷害保険をかける。